

熊野町の令和8年度 当初予算をお知らせします 令和8年度の主な事業

☎財務課 ☎820-5632

令和8年度は、物価高や自然災害対策などの重要施策や、新たに整備される観光交流施設を生かしたまちづくりを推進するとともに、充実した子育て・教育環境の確保を行い、熊野町総合計画に基づく「ひとまち 育む 筆の都 熊野 なんかい いちようどい そろえるまち」を目指します。



今年度の施政方針は、町ホームページで公表しています。詳しい施政方針の内容については、町ホームページをご覧ください。

■観光・まちづくり

筆の里工房周辺整備事業 6億2,572万円

「筆の里工房」と一体となった体験交流を中心とする“観光交流拠点”として、公園整備を推進します。

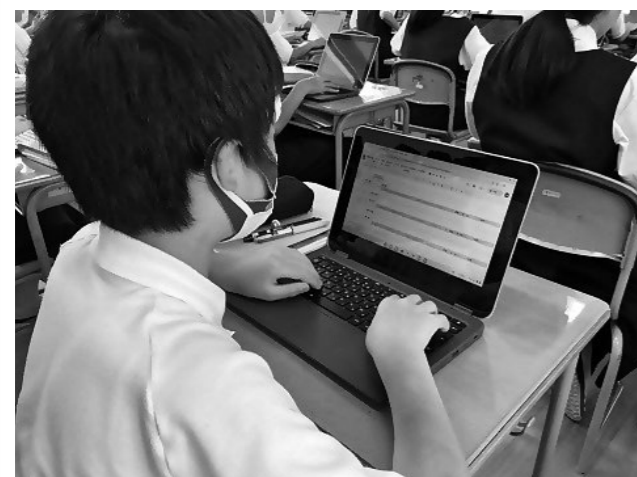
令和8年度は、筆の里工房創作館を9月に開館するとともに、北側広場および駐車場の整備、大型遊具の設置工事などを実施します。



■教育

学習用端末購入事業 1億4,850万円

すべての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、児童・生徒に1人1台端末の整備・更新を実施します。



学校給食費保護者負担軽減 7,398万円

物価高騰の影響を受けた子育て世帯を支援するため、給食費の負担を軽減します。

小学校では給食無償化を、中学校では物価高騰相当分の負担を軽減します。



■子育て

保育所施設整備補助 9,840万円

0～2歳児の受け入れを促進するために施設整備への支援を行います。

こども誰でも通園事業 1,025万円

4月からこども誰でも通園制度(乳幼児通園制度)を実施します。

「こども誰でも通園制度」
詳細はこちらをご覧ください▶



放課後児童健全育成事業 1億2,601万円

支援員などを確保し、円滑な事業運営をするために、業務委託に移行して運営します。また、第四放課後児童館について、空調設備や外壁などの施設整備を実施します。

待機児童支援助成事業 1,370万円

町内の保育所などに入所できず、認可外保育施設に入所した児童の保護者に対して、保育料の一部を補助し、保護者の負担を軽減します。また、保育士確保のための奨励金および補助金を交付します。

■災害対応の強化

避難路整備事業 3,650万円

平谷台団地・出来庭八丁目にある幹線道路への避難ルートが1つしかない箇所および避難路が狭あいだ災害時の支障となる箇所を拡幅し、安全性の確保と円滑な交通を確保します。



▲出来庭八丁目地区の道路

■保健衛生

予防接種費用の軽減 719万円

定期予防接種B類疾病(新型コロナウイルス・带状疱疹)の接種費用自己負担額の軽減を実施します。



5歳児健診事業 87万円

幼児の健康の保持および増進を図るため、新規事業として5歳児健診を実施します。



■生活支援

水道料金の減免 2,369万円 未給水世帯への生活支援 133万円

国の交付金を活用し、水道料金の基本料金を2か月分免除します。また、上水道の未給水世帯へ生活支援金を交付します。

■防犯

防犯カメラ等設置補助金 328万円

令和7年度に続き、町内の居住家屋に、防犯カメラや録画機能付きインターフォンを設置する住民に対して補助を行います。